|  |  |
| --- | --- |
| プロジェクト名 | 地域資源を活用した地域再生プロジェクト |
| 実施主体（市町村） | 遠軽町 |
| 支援期間 | 平成２０年度～平成２２年度 |
| 格差の分野 | 地域経済の格差 |

**課題・問題点**

・意識の共有について

|  |
| --- |
| 地域資源の活用と環境保全を両立する地域活性化に向け、地域全体での意識共有が必要。 |

・教育活動について

|  |
| --- |
| 学術調査、教育素材の開発を進めるとともに、それらを活用する教育活動の展開が必要。 |

・運営体制について

|  |
| --- |
| 地域資源を活用する多様なツアー開発に向け、ガイドの育成と組織化など運営体制の整備が課題。 |

・世界ジオパークへの加盟について

|  |
| --- |
| より効果の高い世界ジオパークへの加盟を目指すため、ジオパーク活動の全般的なレベルアップが必要。 |

**課題解決に向けた取組**

・意識の共有について

|  |
| --- |
| セミナーや見学会の実施、啓蒙媒体の作成・活用によりジオパーク構想の普及と地域資源の再認識を図る取組の継続。 |

・教育活動について

|  |
| --- |
| 地域資源の価値をより高める学術情報の集積を図り、また、地元小学校での「石育」の実践や高校での選択科目の検討、修学旅行の誘致等、教育機関と連携した活動。 |

・運営体制について

|  |
| --- |
| ガイド育成のための研修のプログラム化に向けた検討。 |

・世界ジオパークへの加盟について

|  |
| --- |
| 運営体制を強固にし、持続的な活動を今後も継続。 |

**その他特記事項**

・アドバイザーからの助言などについて

|  |
| --- |
| ・ジオツアーに参加された方の出身地域を把握し、道内・道外ごとの具体的な集客戦略をたてることが大事。  ・ジオパークは観光以外の分野での広域的な地域振興の可能性があるので、様々な角度からの検討・取組も大事。  ・ジオパーク構想の取組と一体的に環境保全の取組も進めていただきたい。 |